



「強い森と弱い森…自分の個性を伸ばそう！」

山は、たくさんの木々で覆われています。秋になると様々な色に葉が紅葉して黄色や赤で華やかな山の姿を見ることができます。様々な木で森が形成されていることが分かります。山の森を形成している木は、一本一本がそれぞれ特徴があります。暑さに強い木もあれば、乾燥に強い木もあり、湿気を好む木もあります。このように様々な木々で構成されているから森は強いです。病虫害などを引き起こす虫が苦手な木もあれば、その虫を好む木もあります。もし、森の木が同じ種類で構成されていたらどのようなことが引き起こされるか考えてみましょう。例えば同じ木で構成されている森で、その木が苦手な病虫害が発生したら森全体にその病虫害が広がり、あっという間に森は壊滅されてしまうと思います。

このように森が壊滅されないで発展していくのは、森がさまざまな種類の木で構成されているからです。これを人間の社会にあてはめてみましょう。同じタイプの人で構成されているグループは弱いです。人も森と同じなのです。クラスを見てください。個性的な人がたくさんいるでしょう。そういうクラスは強いです。しかし、同じタイプの人だけで構成されているクラスはちょっとした課題を乗り越えられないで低迷してしまうことが多いです。そう考えると一人ひとりの個性がかけがえのないものだと感じることができるでしょう。集団や社会の強さは様々な個性によって生まれるのです。おとなしい友達、活発な友達、スポーツの得意な友達、勉強の得意な友達、さまざまなクラスの個性を受け止めていきましょう。そして自分の個性をさらに伸ばしていきましょう。

3年生は夏休み前の座席からくじで席を決めています。同じ気の合う仲間だけでグループを作っていたのでは大きく成長することはできません。さまざまな個性の生徒を受け入れて友達を増やしてください。くじ引きで様々なタイプの友達と席を並べて生活してほしいと思います。それができると自分の個性をさらに大きく広げることになるので……。

さまざまなタイプの生徒と交流してほしいと思います。

